

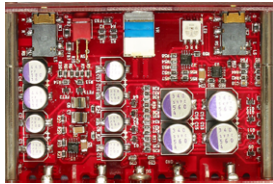
ディスクリートポータブルヘッドホンアンプ (完成品)

型番：TU-HP02

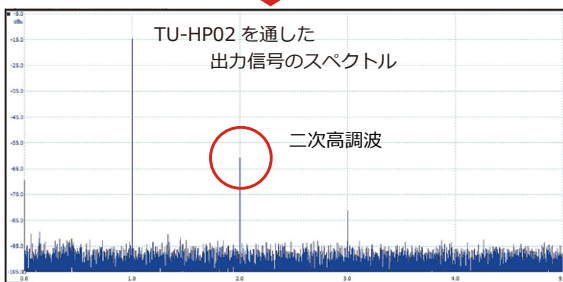
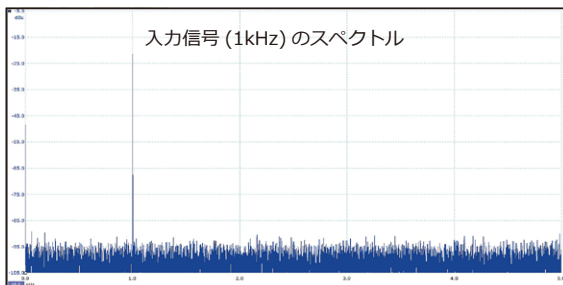
価格：27,500円 (税別)

JAN：4952682106654

TU-HP02は信号経路にオペアンプを使わず、全て個別の半導体を使用したディスクリート構成のヘッドホンアンプです。入力部のFETに三極管特性を持たせることにより、解像度が高く、真空管アンプのように温かみのある音作りを実現。ディスクリートアンプでしか味わえない音をお楽しみいただけます。



【基板(アンプ部)の様子】
アンプ部はディスクリート部品で構成。電源周りには導電性高分子アルミ個体電解コンデンサーを多用し、電源の低インピーダンス化を図っています。



【二次高調波発生の様子】

TU-HP02 の入出力スペクトルを見ると 1kHz の入力に対し倍の周波数 2kHz の場所に二次高調波が見られます。二次高調波は電気の世界では歪ですが音楽の世界では倍音にあたり、音に潤いを与える重要な要素になっています。

【本機の特徴】

■ オペアンプでは得られない高いドライブ能力

信号増幅部にはオペアンプ等の IC を使用せず、全段を個別 (ディスクリート) 半導体部品で構成。また、増幅部の電源は正負両電圧を採用することでヘッドホン出力部から音に悪影響のある大型コンデンサを排除、クリアで分離が良く、ドライブ能力の高いポータブルアンプを実現。インピーダンスの高いヘッドホンでも十分な音量が得られます。

※電源回路やバイアス回路には IC を使用しています。

■ 温かく聴き疲れしない音作り

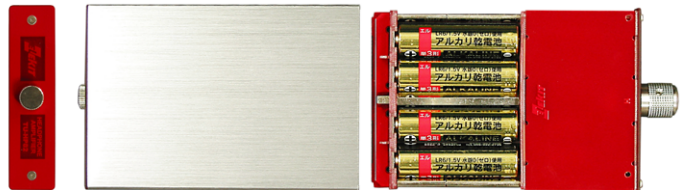
入力部の FET に真空管 (三極管) 特性を持たせ二次高調波を付加させることで、真空管アンプのように温かく艶があり聴き疲れしない音質を実現。

■ ゲイン切り替えが可能

据え置き型の CD プレーヤーなど、出力レベルの大きな機器を接続しても使いやすいように入力信号の大きさに合わせ、2 段階のゲイン切り替えが可能です。

■ 単三形乾電池で約 30 時間の連続使用可能

電源は使用時間、入手性を考慮し単三形アルカリ乾電池 4 本を使用。また、充電されたニッケル水素充電電池も使用できます。通常の音量で約 30 時間の連続使用が可能です。



後ろのつまみねじを緩めることで簡単に電池交換ができます。

【本機の仕様】

・対応ヘッドホン	: 16~300Ω
・最大出力	: 170mW [16Ω]
・周波数特性	: 1Hz~230kHz [-3dB]
・電源	: 単三形アルカリ乾電池(1.5V) × 4本 または単三形ニッケル水素充電電池(1.2V) × 4本
・消費電流	: 無信号時 約40mA 10mW(16Ω)出力時 約60mA
・電池寿命	: 連続約30時間 [16Ω 10mW出力時]
・本体サイズ	: W75 × H19 × D132 mm [突起部含む] : W75 × H19 × D112 mm [筐体部のみ]
・本体重量	: 175g [電池含まず]